

# ふくだより

2012年  
第10号

## ❁ あいさつ

こんにちは。池黒のでんきやさん  
「パナックふくち」の3代目、鈴木大助です！

今年の夏はいつになく暑い日が続きましたねえ。  
いつまでたっても涼しくならないと思いきや、急に寒くなったりして  
風邪などひいたりしませんでしたか？僕は最近少しひきました。

カブトムシをつかまえたり、海に行ったり、  
花火・盆踊り・お祭りなど子供たちのお楽しみ満載の季節が  
終わると、じんわりさみしい気持ちになりますよね。  
ということは、大人もしっかり楽しんだということでしょうか。

虫の音もにぎやかになってくると、これからは芋煮会シーズンの。  
色々なもののおいしくなる食欲の秋なので、食べ過ぎには注意ですよ！



## ❁ 夏の思い出

お盆に、お休みをいただいて海に行ってきました。旅館  
でさっそくユカタを着てパナックの 蛍助(5)も美花(3)も  
うれしそうにしています。



海に入って夜に花火を見て寝るまで  
2人とも大はりきり。なぜか出先で  
は普段よりも言うことを聞いてくれる  
ので、えらいです。  
次の日は、加茂水族館へ。夏休み  
で混んでいましたが、ふわふわキレ  
イなクラゲたちを見ることができて、  
よかった。美花は、赤ちゃんクラゲ  
が気に入ったみたいです。



帰りに、休憩に立ち寄った寒河江ダムで噴水  
を見ました。大きな噴水に「おここの山までと  
どいちゃうよ！」と、子供たちは大興奮！

長時間の運転は苦手だけど、みんなと一緒にだ  
とあまり疲れないよ、お父さん。運転中に眠く  
なったときは、また「しりとり」してね。

## ❁ セッセッセーのよいよいよい！

お兄ちゃんと美花は、最近よく2人で遊びま  
す。この前、幼稚園に行く前に「セッセッセーの  
よいよいよい！」と盛り上がっていました。  
僕も小さいころ姉とよくやったなーと懐かしく思  
いながら、よく聞いてみると昔と違う感じ。



「お寺のおしよさんがかぼちゃの種をまきました。芽が出  
てふくらんで花が咲いたら」までは同じなのですが、なん  
とその後「枯れちゃって、」と続きます。枯れちゃった後、  
ぐるぐる回ってじゃんけんポンだそうです。  
最初は向かい合って2人でやっていたのに、美花は途中  
からびよんびよんはねて踊りだしました。

こういう遊びって、その時代の子供たちが面白いように変えていくものな  
んですね。お父さん今度「アルプス一尺」教えてあげるよ。  
昔やった「セッセッセー」、みなさん覚えていますか？

## ❁ 若い？我ら

9月15日、今年も池黒のお祭りが盛大に開催されました。おみこしやお獅子  
さま、夜の売店・村の時間など、地域の皆さんのお楽しみの行事です。  
今回は、「池黒青年会」のお祭り準備の様子をご紹介します！

今年はおみこしを先導する「大うちわ」を新調する！と実行委員長  
が宣言。直径2mもの大うちわを新しく作りました。みんなムリ！と  
思っていたが、お花屋さんの副会長の発案で一夜にして完成  
が見えました。歴史ある、初代大うちわに恥じない出来栄え！（写  
真は骨組みです）



漆山保育園さんのステージ用バック絵も、  
アンパンマンが上手に描けました。大型活  
劇を含む全8~10枚ものバック絵は、お祭  
りが終わると即ハイキ。本番1回限りの命で  
す。このアンパンマンだけは、保育園さんに  
寄贈するので大事に残されました。



当日、神社清掃の後に子供たちに描いてもらった「ぼんでん」の  
絵。僕も小さいころ描きました。おじさんたちは、「ゆめはかならず  
かなう。」の言葉に感動しましたぞ。毎年、元気いっぱい絵を描  
いてくれる子供たちがいて、うれしいです。

## ❁ 編集後記

子供のころ、楽しみにしていた池黒のお祭り。そんなお祭りを支えたくて池黒青年会に入り早10年。お盆明け  
から当日まで、夜な夜な準備という大変さですがなぜかイヤになりません。僕らは、毎日会っていた仲間と  
会えなくなるからなのか、お祭りが終わると心底さみしくなってしまうんです。その地元愛に乾杯の協力してく  
れた家族と職場にも感謝です。またまた、お仕事の話ゼロのふくだよりでしたが、よろしければご意見・ご感想を  
お聞かせ下さい。